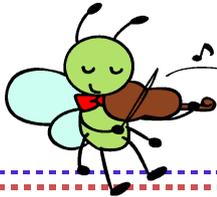


9月に入り、朝晩は少しずつ涼しさが感じられるようになってきました。夜になると、虫たちの鳴き声も聞こえてくるようになってきています。



さて、2学期がスタートしたと思ったら、あっという間に9月も後半です。みなさんは、新人戦に向けた練習やこだま祭の準備に力がいっていることでしょうか！9月から10月にかけて、注文してある新しい本が入ってきます。空いた時間には、ぜひ図書館で新しい本に出会って、一息ついてみてくださいね。

いつまでも元気でね 9月の大切な日…

敬老の日 9月18日 「いたわりの心で…」

聖徳太子が孤児や貧しい人を救う慈善施設をたてたのが593年の9月という説を受けて、昭和26年に「年寄りの日」と定められました。昭和41年に「敬老の日」と改称され、国民の祝日の一つとなりました。この日は、長年の経験や知恵を持つお年寄りを大切に、尊敬するよう呼びかけています。みなさんも、お年寄りを中心に祝い膳を囲んだり、贈り物を差し上げたりなどしたのではないのでしょうか。おじいさん、おばあさんへの感謝の心を込めて…

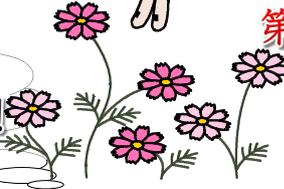
秋分の日・お彼岸 9月23日 「ご先祖を偲びましょう」

春分の日と同じように、前後3日ずつの7日間を彼岸といいます。昭和23年に先祖を供養し、亡くなった人を偲ぶ日として制定されました。お彼岸には、お寺やお墓にお参りをします。その時、春の「ぼた餅」よりも小ぶりな「おはぎ」を先祖に供えるという風習もあります。

また、この日は春分の日と同じく、昼と夜の長さが等しくなる日です。「暑さ寒さも彼岸まで」という言葉がありますが、この時期を境にして夏の暑さも終わりを告げ、秋が深まっていくのです。



読書の秋、
始まっています！



第169回 芥川賞直木賞
受賞作！

まもなく入ります！
新刊ピックアップ↓



(インターネットより)

